

議会報告会質疑応答

場所：鶴瀬西交流センター

決算議案の報告に対して

Q 1：(仮称) ららぽーと富士見のオープン後、自主財源として歳入増はどれぐらいか。

A 1：2億円増の見込みだが、地方交付税が75%減額となる。実質25%増となる。

Q 2：議員報酬について会派ごとに考え方を示してほしい。議員の個人的評価はどの様に図るのか。

A 2：富士見市の議員報酬は県内でも低い。議会の開かれてない時も個々に、視察・研修、地域や会合に出ている。

Q 3：一般会計の不認定をどう理解したらよいのか。

A 3：条例に沿って議会としてのチェック機能を果たした。執行部は重く受け止めていると思う。現在、市は調査中であるが市民への説明責任は果たすだろう。

Q 4：監査委員の監査を受けているのに、この様なことになったのは何故か。

A 4：総額300億を超える支出の中で団体からの提出に応じるのが難しい。個々の領収証までチェックできなかったが、今後に生かしチェックする。

Q 5：2日間のみで大丈夫か。しっかりとチェックしてほしい。(意見として)

Q 6：老人クラブ連合会の平成25年度だけでなく5年前に遡って、適正と判断してきたのか。再検証を。

A 6：過去5年間遡って検証している。

政務活動費についての報告に対して

Q 1：透明性を確保するために、領収証もホームページで公開を。

A 1：すでにホームページで公開をしている。

Q 2：政務活動費の残額が多いのは何故か。

A 2：各会派より回答。

○21・未来クラブ

返還額は多いが、磐田市及び富士市への行政視察、会派広報誌の発行など有効に使用していると考えている。

○草の根

草の根は政務活動費を24万円に引き上げる際20万円に据え置くべきとした。従い、年額20万円で活動している。

○公明党

主に、印刷機器のリース代や印刷代に使用させていただいている。

○日本共産党

同じ内容の研修が近隣開催するなら選んで参加など、必ず使い切るというより必要に応じ会派で検討している。

○富士見市民ネットワーク

年4回ネット通信を印刷、配布をしている。その印刷費に支出したが、充当できず結果として残してしまった。

○市民の絆

一人会派のため、広報は個人的な内容になるので発行を躊躇した。調査・研究のための視察も入れづらかった。

Q3:資料7Pについて各会派とも広聴費、人件費が0で比較表に入れる必要がないのでは。会派ごと支出が比較できるように3年分の表示をしてほしい。

A3:貴重なご意見として承る。

災害発生時における議会の対応についての報告に対して

Q1:聴覚障害があるので避難方法を教えてほしい。

A1:情報を知り得ないことが問題。福祉避難所があるが取りあえずは近くの小学校に行つてほしい。

Q2:市民へ情報をどう伝えるのか。

A2:市議会が先頭に立ってやるのではなく、市議会災害対策会議へ集約して市へ連絡する。

Q3:ハザードマップについては。

A3:市で水害、地震について出されているが今後、土砂災害防止法によりハザードマップが作成される方向にある。

Q4:集めた情報はだれが市に伝えるか、一本化した方が良いと思うがどうか。

A4:市職員がやり易いように、議長が総括して市災害対策本部に伝える。

Q5:新聞記者、テレビ取材への対応は。

A5:要綱、指針で対応。ホームページに掲載している。

意見交換

Q1:昨年、要望した山崎公園の菖蒲園を再生してもらえた。議会できれいにする条例を議決したが喫煙禁止区域が狭い。市全域でやってほしい。区域を広げてほしい半面、市内3駅東西口に喫煙場所を設置してほしい。

A1:委員会の中で議論。議員で検討したがさまざまな考え方がある。

Q2:災害、土砂災害の要注意箇所があるのか。

A2:国は土砂災害の被害に対応するため、県が調査をして、市では15カ所を土砂災害の区域に指定する。

Q 3 : 若い世代に参加してもらうために、報告会のありかたを検討すべき。例えば報告会の日程をずらす、都合の悪い人の為にホームページに当日の配布資料を掲載し事前に質問を受けて回答をするなどの努力を。

A 3 : 検討している。

Q 4 : 開かれた議会を目指しているなら、議会が開催されていない時期も議員の活動報告をするべきではないか。議員報酬に見合う形でホームページに掲載を。

A 4 : 政務活動費についてはチェックをしてホームページに掲載をしている。議員個々の活動については任せているが検討をしたい。

Q 5 : 年1回の議会報告会で良しとしているのでは。報告会は決算が多く、例えばバス路線など指摘したものはどうなっているのか。以前、議会傍聴をしたが全員一般質問をした方が良い。

A 5 : 検討をしている。現在は概ね議員全員が一般質問をしている。

議会報告会質疑応答

場所：南畑公民館

決算議案の報告に対して

質疑等なし

政務活動費についての報告に対して

Q 1：政務活動費の残額が多い、これだけ返還しているなら、減額という議論が議会でされないのか。

A 1：政務活動費については金額を含め、会派代表者会議で話し合っていて決めている。減額すべきという会派もあった。しかし、会派によって意見が分かれた為、今年度は一人年間24万で計上した。

災害発生時における議会の対応についての報告に対して

質疑等なし

意見交換

Q 1：鶴瀬駅東口再開発について。駅とロータリーとの接続計画と、その内容及び進捗状況は。

A 1：平成30年完成予定。建物移転があと21棟。移転後、ライフライン確保、道路整備を行う。

Q 2：鶴瀬駅東口、みずほ台駅東口から各方面への公共交通機関（路線バス）の整備計画について。計画の有無について。南畑を經由した大宮駅、北浦和駅、北朝霞駅へのバス路線の整備を要望します。理由として南畑、東大久保、みどり野地区における更なる農業発展、地域お興しの一環としてのインフラストラクチャーになるため。

A 2：南畑地域を經由する路線については、西武バスがららぼーとから大宮駅西口。国際興業バスがららぼーとから南与野駅西口。東武バスがららぼーとから志木駅東口へとそれぞれ整備が進められている。

Q 3：今回の資料を見ても、何を質問したらよいか解らない。民生費130億円と言われてもピンとこない。予算書、決算書を議員はもらっていると思うが、全ての世帯に予算書、決算書を配るべきである。広報を見ても、新しく市が取り組んだことをPR的に載せるだけで、何が問題かわからない。住民が主人公という立場に立つのであれ

ば、配布し、議会の前に市民との懇談をして欲しい。それが住民自治というもの。要望します。

A 3 : 予算書、決算書を紙ベースで各世帯に配布となるとかなりの予算が必要になる。ホームページには掲載してあるので、そちらを参考にさせていただきたい。

Q 4 : 市民体育館の事について。今回の体育館事故で入る保険は2億と聞いている。この体育館建設には当時の金額で20億かかっている。もし、同規模のものを新しく建設するとなれば、単純に計算して一人当たり2万円の負担。想定外という言葉片付けていいのか。雪が降ったのは富士見市だけでない。事故調査委員会の報告は「未来志向」「次回は落ちないものを造る」「瑕疵はなかった」といっていたが、新聞には建設に問題があったのではと報道している内容が載っていた。国の基準が甘いために屋根が落ちたのであれば、国に対して協力金を求められないか。

A 4 : 体育館について、なぜ富士見市だけが落ちたのかという点は、議会でも何人もの議員が取り上げた。市は現在、事務所棟、メインアリーナの調査をしている。分かり次第市民の皆様にご報告する。